チェジュ航空、日系GDS社「インフィニトラベルインフォメーション」との契約延長を発表

韓国LCCを代表するチェジュ航空(代表取締役社長、金二培)は日系GDS社の株式会社インフィニトラベルインフォメーション(以下、INFINI)とのパートナーシップ関係を引き続き築いていくことにした。

チェジュ航空は2022年1月26日
 に日本マーケットの共同販売パートナー社であるINFINIとの契約延長を行ったと本日発表した。
チェジュ航空とINFINIは、2013年にソウル(仁川)-
東京(成田)路線をチェジュ航空が就航したことをきっかけに関係を築き始め、今回の契約延長で10年間パートナーシップ関係を維持することになる。
チェジュ航空は、INFINIは日本において長年の価値あるパートナーであり、日本マーケットの声に耳を傾ける日本内のコミュニケーション窓口として、今回の契約延長によりパートナーシップを更に強化していきたい方針だ。

チェジュ航空のコマーシャル本部長である高京杓は、「ポストコロナを見据える時期に、日本GDSのリーディングカンパニーであるINFINIとパートナーシップ関係を引き続き行うことになり、日本内でのチェジュ航空のブランド認知度向上に期待している。航空旅行マーケットが回復したらパートナーシップの価値はさらに高まるはずだ。」と語った。

チェジュ航空は2005年設立以来、航空旅行の大衆化を実現し、過去に試みのない様々なマーケティングを通じ韓国を日本人の人気観光地として築き上げた。また、新型コロナウィルス以前は、日本、中国、フィリピン、タイ、ベトナム、ミクロネシア(グアム、サイパン)、ロシア、ラオス等アジア太平洋主要都市51箇所、87路線を運航し、このうち日本路線は19路線を運航していた。-以上-

---

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com